

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部福祉課		■担当係	障がい福祉係	
■評価事業名称	障がい者理解促進研修・啓発事業				
■事業開始年度	平成21年度				
■評価事業コード	040300 - 085		■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり			
	■基本施策	02 高齢者や障がい者などの自立した生活への支援			
	■施策	04 障がい者の社会参加と自立への支援			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)			■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務				
■法令等の名称	障害者総合支援法、発達障害者支援法、障害者基本法、障害者差別解消法				
■関連計画の名称	北上市障がい者プラン'15				
■事業の目的と概要	障がい者等が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」を除去するため、障がい者等の理解を深める研修、啓発を通じて地域住民への働きかけを強化することにより、共生社会の実現を図る。				

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	障がい者理解促進研修・啓発事業	障がい者等、障がい者等の家族、支援関係者及び一般市民	こども支援部会開催5回、講演会開催2回	こども支援部会開催5回、講演会開催1回

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	257	230	135	212	平成26年度まで発達障害者支援体制整備事業として実施。
人件費	1,652	763	383	372	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,909	993	518	584	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	連絡調整会議、関係者研修実施回数	13回	12回	8回	8回	ワーキング、関係者研修、啓発講演会

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
<input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	発達障がい児(者)の一貫した支援を行うため、相談支援ファイルの普及・啓発を図るワーキングを開催した。また、発達障がいと就労支援と題した講演会を開催した。	相談支援ファイル所持者が限られており、継続して普及・啓発を図る必要がある。
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 <input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる <input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 <input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている <input type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 <input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策 発達障がいに限定せず、障がい者理解促進に向け幅広く事業を実施していく。		■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了